

各位

2022年1月4日
株式会社 SBIネオトレード証券

**2022年「オリコン顧客満足度®ランキング ネット証券」の「取引手数料」で
8年連続1位受賞のお知らせ**

株式会社 SBIネオトレード証券（本社：東京都港区、代表取締役社長：小川裕之、以下「当社」）は、2022年1月4日（火）に株式会社 oricon ME が発表した「2022年 オリコン顧客満足度®ランキング ネット証券」の「取引手数料」において、8年連続で1位を受賞いたしましたのでお知らせいたします。



「オリコン顧客満足度®ランキング」とは、株式会社 oricon ME が実施する、実際のサービス利用経験者のみを対象とした調査（オリコン顧客満足度®調査）を元にしたランキングです。

https://life.oricon.co.jp/rank_certificate/

当社は、設立から2020年10月のSBIグループ参画後もお客様の最善の利益を追求すべく、様々なサービスを展開してまいりました。特にSBIグループ入り後はさらに加速し、「ネオ証券化（オンラインでの国内株式取引の手数料や現在投資家が負担している一部費用の無料化を図ること）」戦略に基づき、現物取引手数料の引き下げや一部無料化、売買実績等を条件とした制度信用取引金利を優遇するプログラムの恒久化など、投資のコスト低減を積極的に実施してまいりました。このたびの8年連続の1位受賞は、これらの取組みを評価いただいた結果と考えております。

なお、現在もお客様の最善の利益を追求すべく、キャンペーンや手数料改善を実施しております。

<現物手数料引き下げキャンペーン>

概要：現物株式の注文毎の約定手数料の上限を330円（税込）へ

期間：2021年12月1日～2022年1月31日まで

対象：当社に口座をお持ちのすべてのお客様

【参考①】注文毎の約定代金に応じて手数料がかかるプランにおける主要ネット証券との比較（税込）

1 注文毎の約定代金	当社		マネックス	auカブコム	楽天	SBI
	キャンペーン	通常				
5万円以下	50円	50円	110円	55円	55円	55円
5万円超～10万円以下	88円	88円	110円	99円	99円	99円
10万円超～20万円以下	100円	100円	198円	115円	115円	115円
20万円超～50万円以下	198円	198円	495円	275円	275円	275円

50万円超～100万円以下	330円	374円	1,100円 (※1)(※2)	535円	535円	535円
100万円超～150万円以下	330円	440円	1,650円 (※1)(※2)	1,584円 (※2)	640円	640円
150万円超～300万円以下	330円	660円	3,300円 (※1)(※2)	3,069円 (※2)	1,013円	1,013円
300万円超～3,000万円以下	330円	880円	33,000円 (※1)(※2)	4,059円 (※2)	1,013円	1,013円
3,000万円超	330円	880円	33,000円 (※1)(※3)	4,059円 (※2)	1,070円	1,070円

- ・ 「主要ネット証券」とは、口座開設数上位 5 社の SBI 証券、楽天証券、松井証券、マネックス証券、au カブコム証券(順不同)を指しますが、松井証券は 1 注文毎の約定代金に応じて手数料がかかるプランがないため掲載しておりません(2021 年 12 月 29 日現在、当社調べ、いずれも税込み表示)
- ・ 上表で区分している約定代金の範囲内に複数の手数料が存在する場合は、約定代金が高い方の手数料を表示
- ・ 赤字箇所は比較表の最安値
- ・ は、今回のキャンペーンでの割引適用範囲
- ・ キャンペーンの対象となるプランは一律プランのみ

(※1) マネックス証券は「マネックストレーダー株式 スマートフォン」利用時の手数料

(※2) 100 万円超の au カブコム、マネックス手数料は、約定代金×料率で算出される為、各約定代金範囲の上限金額手数料を表示

(※3) マネックス証券は上限金額の設定が無い為、約定代金 3,000 万円で計算した際の手数料を表示

【参考②】1日の約定代金合計額に応じて手数料が変わるプランにおける主要ネット証券との比較(税込)

1日の約定代金合計額	当社	マネックス	松井	au カブコム	楽天	SBI
50万円以下	0円	550円	0円	0円	0円	0円
50万円超～100万円以下	0円	550円	1,100円	0円	0円	0円
100万円超～150万円以下	880円	2,750円	2,200円	2,200円	2,200円	1,238円
150万円超～200万円以下	1,100円	2,750円	2,200円	2,200円	2,200円	1,238円
200万円超～300万円以下	1,540円	2,750円	3,300円	3,300円	3,300円	1,691円
以降 100万円増加ごとに	+295円	+2,750円(※4)	+1,100円	+1,100円	+1,100円	+295円

- ・ 「主要ネット証券」とは、口座開設数上位 5 社の SBI 証券、楽天証券、松井証券、マネックス証券、au カブコム証券(順不同)を指します(2021 年 12 月 29 日現在、当社調べ、いずれも税込み表示)
- ・ 赤字箇所は比較表の最安値
- ・ 上表で区分している約定代金合計額の範囲内に複数の手数料が存在する場合は、約定代金合計額が高い方の手数料を表示

(※4) マネックス証券は 100 万円超、300 万円毎に手数料を加算

<入金・入庫で信用取引金利優遇プログラム>

概要：一定額の入金・入庫で制度信用買方金利を最良 1.19%に優遇するプログラム

※2021 年 7 月～12 月までキャンペーンで実施していましたが、ご好評につき恒久化したしました

期間：2022 年 1 月 4 日～

対象：当社に口座をお持ちのすべてのお客様(別途信用口座の開設が必要となります)

当社の制度信用取引金利優遇プログラム

判定条件	優遇金利	優遇期間
------	------	------

入金・入庫額(週次判定)	最良優遇金利 1.19%	判定日の翌週 1 週間
入金・入庫額(月次判定)	最良優遇金利 1.19%	判定日の翌週～翌々月末
信用取引の新規建約定代金合計額	最良優遇金利 1.80%	判定日の翌月初～翌月末
信用建玉残高	最良優遇金利 1.80%	判定日の翌月初～翌月末

※判定期間、判定日等の詳細は当社ホームページにてご確認ください。

【参考③】制度 信用取引買方金利の主要ネット証券との比較(税込)

当社	松井	au カブコム	マネックス	楽天	SBI
2.30%	3.10%	2.98%	2.80%	2.80%	2.80%

・ (2021年12月29日現在、当社調べ)

当社では SBI グループの掲げる「顧客中心主義」の理念のもと、今後も一層のコスト低減に繋がるような手数料体系や新たなサービスについて引き続き検討してまいります。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI ネオトレード証券 金融商品取引業者
登録番号 関東財務局長(金商)第 8 号
加入協会 日本証券業協会/一般社団法人金融先物取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

当社で取扱う金融商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく必要があります。信用取引は委託保証金の約 3 倍までのお取引ができるため、株価等の変動により委託保証金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。信用取引の取引手数料は無料ですが、買方金利、貸株料、品貸料(逆日歩)、信用取引管理料、信用取引名義書換料等の諸経費が必要です。また、信用取引の委託保証金は売買代金の 30% 以上かつ 30 万円以上の額が必要です。お取引の際は、事前に当社 Web サイトや契約締結前交付書面等でご確認ください。